

明智中生が竹下村長に紹介

NEWS&
9月26日
TOPICS



明智中学校2年生の生徒が、お薦めの写真撮影場所を、日本大正村の竹下景子村長に紹介しました。昨年、明智中生と恵那南高生が地域貢献活動の一環として、大正村の良い所を再発見して紹介するために選んだ撮影場所を、竹下村長と一緒に歩きました。

田んぼにエーナがお目見え

NEWS&
9月23日
TOPICS



山岡元気プロジェクトのメンバーを中心に、市内外の参加者で田植えをした「田んぼアートのエーナ」が9月に見頃を迎えました。今年は台風や大雨によって稲が倒れてしまいましたが、プロジェクトメンバーで修復をして何とか見頃を迎えました。

人ときまち
恵那の今を
お届けします



恵那市オリジナル婚姻届第1号

NEWS&
10月16日
TOPICS



10月2日から新しくできた市オリジナル婚姻届が市内で初めて提出されました。提出したのは小林駿さん、理恵さん夫婦。オリジナル婚姻届とともに新しく設置された撮影パネルを使い、笑顔で撮影されました。夫の駿さんは「ちよっと驚いたが、お祝いしてもらいたい市民で良かったと思いました」と話しました。

市の雇用対策を強固に

NEWS&
10月3日
TOPICS



市と恵那公共職業安定所の2者で、恵那市雇用対策協定の締結式が行われました。さまざまな雇用関連施策を進め、さらに雇用環境の改善に対して連携して取り組むために行われた協定で、小坂市長と恵那公共職業安定所長の鈴倉信男氏が協定書に署名し、締結されました。

恵那の食を首都圏にPR

NEWS&
10月2日
TOPICS



首都圏の飲食店経営者らを招き、市の特産品の紹介や生産者との交流をつくるツアーが行われました。これまで食を中心としたPRを首都圏で行っていましたが、今回は飲食店経営者らを首都圏から市に招くツアーを市観光協会が企画し、初めての開催となりました。

金融機関と包括連携協定

NEWS&
10月3日
TOPICS



市と金融機関6社とで地方創生にかかる包括連携協力に関する協定を締結しました。この協定は、地域の企業や移住者の支援体制を強化している中で、金融機関が持つ資源やネットワーク、ノウハウなどを生かして課題を解決するためのものです。

募集中

12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否-を添えて、11月15日(木)までに電子メールか郵送で申し込みください。申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
総務課広報広聴係
☎26-2111(内線324)
✉info@city.ena.lg.jp

祝1歳!いつも笑顔ありがとう
♡元気が大きくなってね!!

岩村町
市川 怜奈ちゃん
父 陽介さん 母 英恵さん

顔全体を写してね!

1歳おめでとう
☆これからは元気に育ってね♡

長島町
加藤 誠大くん
父 大策さん 母 晶子さん

1歳おめでとう
♡これから元気に育ってね!

長島町
遠藤 想真くん
父 慎也さん 母 真里奈さん

1歳おめでとう
♡笑顔いっぱい
すくすく育ってね!

上矢作町
安藤 穂くん
父 和男さん 母 杏奈さん

1歳おめでとう
☆笑顔いっぱい
優しく元気に育ってね!

大井町
藤井 碧人くん
父 裕輔さん 母 里香さん

祝1歳!いつもニコニコ笑顔で癒してくれてありがとう♡

大井町
清水 湊斗くん
父 雅茂さん 母 静流さん

1歳おめでとう
う!これからはすくすく育ってね☆

岩村町
加藤 愛菜ちゃん
父 優一さん 母 美希さん

たくさん笑って元気に大きくなってね!

大井町
松下 綾人くん
父 竜也さん 母 知加さん

いつも笑顔にしてくれる杏が大好きです♡おめでとう♡

大井町
佐々木 杏ちゃん
父 翔平さん 母 亜希美さん

お誕生日
おめでとう!



1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 11月生まれ

青い壁に大きく広がった翼の絵。海外で広まっている「天使の羽」の壁画が今年8月、県クリスタルパーク恵那スケート場にも登場した。SNSで写真映えすると人気の壁画を描いたのが宮地麻予さんだ。

もともと絵を描くことが好きだった宮地さん。スケート場職員の新しい観光地をつくる企画に、父の推薦で壁画を描いてみないかと声がかかった。普段はコピー紙にイラストを描いているという宮地さんは、壁に絵を描くのは初めて。「すごく嬉しかったけど、素人なのに大丈夫だろうか」と不安もあったと話す。壁画を描くのにもプロや漫画家なども候補に挙がったが「地元で一緒に盛り上げていきたい」という職員の思いを受け、制作に挑んだ。

週末の休みを使い、スケート場のキャラクター「クリス」やアゲハチョウの羽を描いた「アゲハ」、「天使の羽」、カップル向けのイラスト「ハートの壁」を順に描き、SNSに投稿。「武並を知ってもらいたい」と、絵の中に岐阜や恵那、武並の文字を

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
157



えが
羽ばたく才能で描く
「SNS映え」する壁画で地元をPR

□プロフィール

地元武並町が大好き。4人家族で、ペットの猫を溺愛している。スケート場は開業当初から通っている。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

武並町竹折

宮地 麻予さん 27歳

描いた。それを見た人たちが県外からも写真を撮りに訪れ、メディアにも多く取り上げられた。「思っていた10倍、人が来てくれました」とその反響に驚いたという宮地さん。スケート場の来場者は昨年に比べ、7月から9月までの3カ月で千人以上増え、フットサルやインラインスケートの利用増加にもつながった。「ここを描いたら終わり」と考えていたが、反響を受けて他のイラストの依頼も舞い込んだ。「来てくれた人が何回も来てくれるような絵を描きたい」と今後の思いも語る。スケート場にも今年中に、相合い傘をイメージした新たなカップル向けのオリジナル壁画を描く予定だ。

スケート場を訪れた人が笑顔で帰っていく姿を見るのが嬉しいと話す。「もつと恵那や武並に来てくれる人が増えるといい」と地元愛を笑顔で語った。



▲「天使の羽」の壁画を描く麻予さん

笠置町にふる郷公園が誕生

NEWS&
10月5日
TOPICS



笠置町毛呂窪区の社会基盤整備や教育文化の進展に尽くした山本誠之助氏の志を引き継ぎ、孫の千藤淳さんの寄付による「山本誠之助基金」を利用して、区民の憩いの場となる「毛呂窪ふる郷公園」が山本誠之助氏の生家跡に完成しました。

美術館、金曜日が観覧料無料に

NEWS&
10月5日
TOPICS



中山道広重美術館スポンサー協定締結式が行われました。(株)銀の森コーポレーションと木曾路物産(株)、(株)サラダコスモの3社がスポンサー企業として観覧料を1年間負担し、来館者の観覧料を無料とする協定で、これにより金曜日一日が観覧料無料になりました。

山岡小で細寒天を学び味わう

NEWS&
10月17日
TOPICS



山岡小学校で6年生が総合学習の一環として、かんばんの宿恵那料理長の青山由英さんから、地元名産の細寒天を使ったフルーツ寒天の調理を習いました。青山料理長が寒天を使った料理で、「グルメアワード」金賞受賞を果たしたことから、今回の調理実習となりました。

386年の伝統、神輿渡御行列

NEWS&
10月8日
TOPICS



岩村秋祭り「神輿渡御行列」が行われ、時代衣装を身にまとった約300人が岩村本通りを練り歩き渡行しました。これは岩村城を創築した加藤景廉公が祭られている八幡神社へ、子である加藤景朝公が祭られている武並神社からご神体をみこしに乗せ、渡行する伝統行事です。

今月の表紙

広報えな創刊300号記念

平成16年10月25日、市町村合併により誕生した新生「恵那市」。あれから13年が経過しました。市民の皆さんに市の情報を伝える広報えなも恵那市と共に歩み、創刊号(平成16年11月1日発行)から数え、300号(平成29年11月1日発行)を迎えました。創刊の年に誕生した子どもたちも13歳となり、現在は中学1年生。共に13年を迎えた恵那西中学校1年生の皆さんの協力により、記念となる「300」の数字を人文字で表現しました。



モンゴル国と上中生が交流

NEWS&
10月18日
TOPICS



ホームステイ事業で訪れたモンゴル国の子どもたち6人ととの交流会が上矢作中学校で行われました。上矢作中学生らは合唱と上矢作中太鼓を披露。モンゴルの子供たちは日本語で自己紹介したり、モンゴル民族舞踊や合唱を披露したりし、互いの文化を知る交流となりました。